

自然を数えて探そう（プログラム）

☆対象 小学生 年 名、 時 分～ 時 分

☆テーマ 校庭の自然をよく見ることでいろいろな自然があることを発見し、校庭のありふれた自然を見直す。自然を大切に思う心を育てる。

☆用意する準備物 台紙になるもの、帽子、セロテープ

	自然体験の流れ（1時間）	開始時間	備考
プログラム	●入場、整列	10時45分	5分
	●挨拶をする 始まりの挨拶（終わりの時刻を知らせる等）	10時50分	2分
	●導入説明 今日のタイトル紹介（フリップカード①「自然を数えて探そう」） 説明 校庭の自然から、自然を数えて探します。 「どういう風にするかを言います」	10時52分	3分
	●活動説明 ワークシート説明（一つ一つていねいに説明する） 次に、見本の紹介。（一つ一つ項目を確認しながら見本を紹介する） 1、見つけたらリーダーに見せる。2、探し見つけたものはカードに貼る。 取れないもの、貼れないものは、絵や文字で書く。3、範囲を指定、範囲を守る。4、必要な場合に班分け。 以上の説明後、場所移動をする。	10時55分	3分
	●移動・引率	10時58分	1分
	●見つける活動開始（シート配る・範囲確認） リーダーは、子どもたちに円を作らせ自分の前に探検バックを置かせる。 ワークシートを配り、台紙の上に置かせる。 台紙は持ち歩かせずにその場においてリーダーはそこで待機し、どの子にも等しく対応しよう。 子ども達が見つけたものを聞き、すごいねとほめてあげよう。 単に「すごいね」というだけでなく、何がすごいのか指摘して気付きを共有しよう。「ここがすごいね」 自然体験の中で思考力・表現力・コミュニケーション能力を育てる。子どもの発見を尊重する・ほめる。理由を聞く。会話する。しゃがむ・目を見る。回って声をかける。考え込んでいる子にはアドバイス。	10時59分	10分
	●全体集合 担当者・声をかける。 集合場所に移動（全体）、整列	11時09分	2分
	●分かち合いの説明をする 列ごとに前に出て1,2の3でいっせいに見せる。一番お気に入り指さしなぜそう思ったのかを発表	11時11分	1分
	●分かち合いをする 全体で。みんなに見せて各自が発表。「すごい」など拍手しながらほめてあげよう。担当リーダーは、目を見ながら各自に声をかけてあげよう。	11時12分	10分
	●まとめ この自然を大切にするために。（みんなに伝えたいことを話す。その訳も話す。）	11時22分	3分
	●閉会 「じゃあこれで終わります。」	11時25分	5分学校側
	●終わりの挨拶・学校側	11時30分	
		合計45分	